

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 11月 01日
留学先大学	ミドル・テネシー州立大学（日本語名） Middle Tennessee State University（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名：機会工学科 現地言語での名称：  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年08月～2025年05月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	理工学部機会工学科
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

**I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。**

情報は留学報告書を読んで集めました。明治だけの学生だけでなく、他の大学の学生も留学しているので、それを見られる範囲で確認しました。

二週間に一回の頻度で Webinar が開催されており、そこに毎回参加、もしくは数日後にアップロードされる動画の確認をしていました。ただ、この Webinar は「留学生」向けで、4年間留学する人に必要な手続きなどを説明することが多く、交換留学生はやる必要があるのか等をはっきり発言してくれないため、混乱を招くものでした。現地で他の交換留学生に確認したところ、誰一人としてちゃんと見ていなかったため、カルチャーショックやバイトの始め方、空港から寮までの行き方など説明してくれますが、そこまで真面目に見なくてよさそうです。

私は到着翌日に Walmart に行く機会があったので必要なものを早めにそろえられたのですが、私より五日間ほど前に到着していた友達は掛布団のないベッドで寒い思いをしながら寝ていたり、オープンとコンロしかキッチンになかったため持ってきた食料を食べられず、毎日 Uber していたりと大変だったようなので、荷物に余裕があるならブランケットと、料理不要で食べられる食事は持って行った方が良いかなと感じました。水は、アメリカの制度として水道から直接飲めるのですが、美味しくないので、これもスーツケースに数本ペットボトルを入れていくことをお勧めします。

**II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい**

ビザの種類：J-visa	申請先：在日米国大使館
ビザ取得所要日数：3週間ほど (申請してから何日/何週間要したか)	ビザ取得費用：33,000円

**1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？**

パスポート（滞在予定期間+6か月以上残っていることが条件）  
過去十年間に発行された古いパスポート  
証明写真1枚  
DS-2019  
SEVIS 費用支払い確認書

## 2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

留学先大学に提出を求められた書類を提出すると DS-2019 が送られてきます。それを受け取り次第ビザの申請開始できます。

まずはアメリカ大使館のホームページからビザ申請手続き用のフォームに回答します。このフォームが少し触らないだけで時間が切れてもう一度入力しなおしになるので必要なものを手元に持った状態で始めると良いと思います。また、日本と滞在先とで留学することを保証する人を記入しなければならないので、クラス担任の教授に先に確認を取っておくとやりやすいと思います。

申請書の日本語訳および記入すべきことは検索をかけるとわかりやすく説明しているサイトやビデオがたくさん出てくるのでそれを確認しながらやると良いと思います。

次に予約をします。

留学先の大学が DS-2019 を 4 月末に送ってくれたので大使館の予約自体はとても取りやすい時期でした。ビザの受け取り方法は、私の場合、新宿まで電車で行きやすいので、自身で受け取りに行く方法で申し込みました。実際は新宿駅というより四谷の方でしたが、送ってもらう場合の送料より断然安く受け取れました。

予約をした後は SEVIS の支払いをします。

支払先が大使館ではなくとある会社なので不安になりますが必要な事項なので大丈夫です。

これらが終わったら、必要な書類を準備して予約した日が来るのを待ちます。

大使館の様子

申し込み手順ではありませんが、皆さん初めてだと思うので記載しておこうと思います。

まず、大使館の建物に入る前に手荷物検査所があります。電子機器は大きいもの、例えばパソコンは持ち込み禁止で、スマートフォンやスマートウォッチ、イヤホン等の小さいものは持ち込み可能でした。

大きいカバンでは入れないとされていますが、そこまで厳しいようには見えませんでした。自立しないタイプの A4 の紙が入るくらいの手提げかばんを持っている人が多かったように思います。

中に入ると、例えるなら遊園地などのチケット売り場みたいな窓口が 9 つ、書類確認、指紋採取、面接、が 3 つずつ、並んでいました。

書類確認は日本人の方が、指紋採取は日本語の案内が、あるので個々のポイントで英語で引っかかることはないと思います。

最後面接も、以下に書きますが簡単な質問だけ答えれば Okay, have a nice day といわれてそれで終わりなのでそんなに緊張しないものでした。帰って良いのか不安になるくらいサクッと終わりました。

## 3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

勉強のためにアメリカに行くのか。

何を勉強しに行くのか。

日本では何を勉強しているのか。

## 4. ビザ取得に関して困った点・注意点

一番大変なのがフォームの入力で、その際になんと回答すれば良いのかわかりにくい質問がいくつかあったことが一番困りました。いくつかのサイトを見て回って、多分あっているだろうという方を回答しました。

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

e-sim の購入

予防接種

荷物運送：私は一番安いので船便を利用しましたが、アメリカに届くまでに 2 か月ほどかかるため、出発前、もし可能なら 7 月くらいには冬に必要な洋服等を送る必要があります。

### Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

#### 1. 到着時の様子

利用航空会社	デルタ航空				
航空券手配方法	トラベルコで予約 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ナッシュビル国際空港	現地到着時刻	19:30		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (Uber )
移動の所要時間	19 時間				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等  
Uber が最もよく使われている手段らしい。クレジットカードだとはじかれたためデビットカードを持っていくことをお勧めする。日本にいるときに一回使って使用可能か確認することもおすすめ。

大学到着日	08 月 21 日 21 時頃
-------	-----------------

#### 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ( )	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (現地の学生)	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ( )	
住居の申込み手順		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

特になし

#### 3. 留学先でのオリエンテーションについて

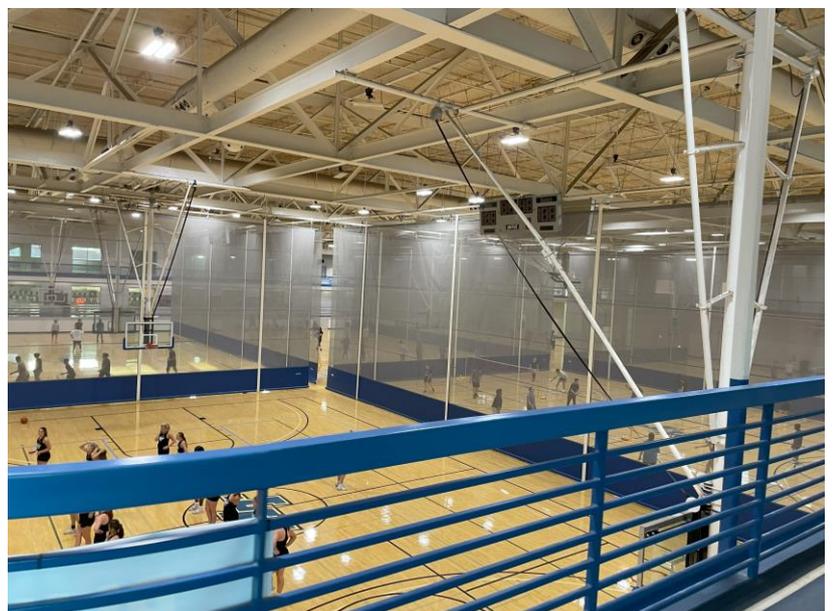
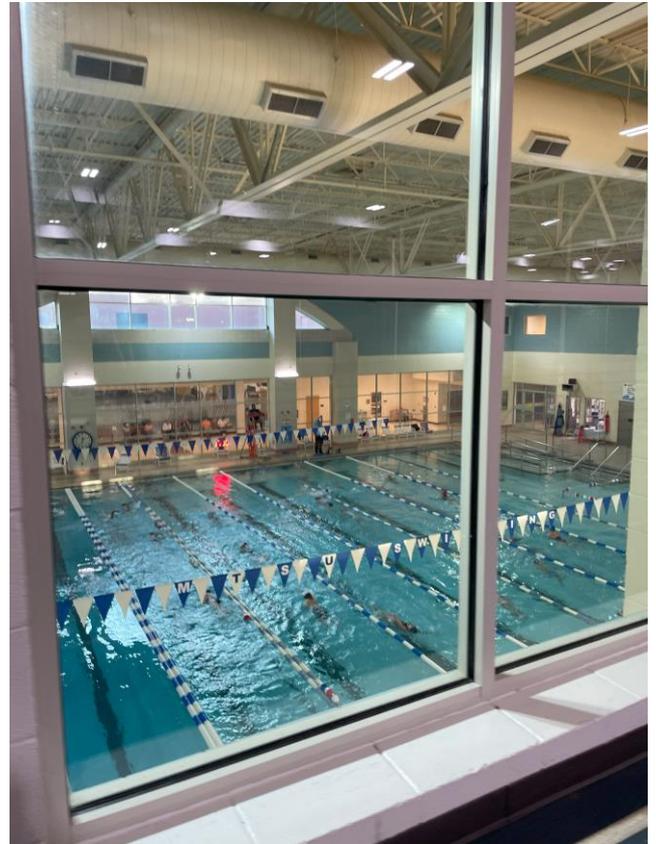
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額： )
内容の様子は？	
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	08 月 26 日から



IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？	特になし 寮(Womack Lane Apartment)の鍵は近くにある CSB という場所で受け取ることができます。 ※来年からは取り壊される予定とのことなので参考にならないと思います。
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	特になし
3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	手続方法：銀行に行って対面（※予約なし） 必用紙類：パスポート、ビザ、DS-2019 日数：対面時間 1 時間弱、郵送で到着まで 1 週間ほど
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	購入していません
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	<input type="checkbox"/> 出発前に（ 月 日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input checked="" type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に（08 月 26 日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	<input type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	留学生であることから 1 年生の段階で取得する単位の確認を行ってもらい、前提授業科目の Permit を取らなければなりません。このことについて渡航前に連絡しても、担当者がメールをあまり確認してくれないため、対応してもらえません。到着後、担当者のオフィスに行き、対面で取りたい授業の担当教員にメールを出してもらい、そのメールで対応してもらいました。 その後の登録は現地の学生と同じで、Pipeline から行いました。
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	



VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
7:00		7:30 出発		7:30 出発			
8:00	8:00 出発 8:30 ENGL(英語)	8:00 ET (工作技術)	8:00 出発 8:30 ENGL(英語)	ET (工作技術)	8:00 出発 8:30 ENGL(英語)		
9:00	9:45 授業終了		9:45 授業終了		9:45 授業終了		
10:00	10:20 AERO (飛行力学)		10:20 AERO (飛行力学)		10:20 AERO (飛行力学)		
11:00	11:30 授業終了	11:00 授業終了	11:30 授業終了	11:00 授業終了	11:30 授業終了		
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食		
13:00		13:00 ENGL (機械力学)		13:00 ENGL (機械力学)			
14:00		14:30 授業終了 14:40 ET(製図)		14:30 授業終了 14:40 ET(製図)			
15:00							
16:00							
17:00		17:00 授業終了		17:00 授業終了			
18:00		17:30~ International Dinner					
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							



## Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

行く直前は生活できるか不安になりますが、大体のことは何とかになります。

日本語に触れたくないとしても、日本人の学生がほかにもいるなら、友達になっておくとも情報共有ができ、わからなかったことなどが早めに解決できるのでお勧めです。

MTSUでは毎週の火曜日に留学生と、それを支援してくださる団体（教会）のメンバーで夕飯を食べる会が行われます。それに参加していれば、友達を多く作ることができるし、その友達に頼んで買い物や観光に行くことができます。ただ、支援してくれているとはいえ同じ学生なので、頼んでばかりで反感を買っていた知り合いもいたので、その点は感謝をしながら受け取るべきだなと思いました。

授業は、思っていたより日本の講義に近く、あまりクラスメイトと話す機会はありませんでした。履修している授業によるのかもしれませんが、クラスメイトとすぐに友達になれるということは期待しない方がよいと思います。ただ、「日本から来た」というだけで興味を持ってもらえるので、授業前や授業後に相手に少し時間の余裕がありそうなら積極的に話しかけるとよいと思います。私はパソコンのホーム画面が呪術廻戦だった友達に「呪術廻戦好きなの？」「ほかに見ているアニメとかはある？」と質問して、仲良くなりました。日本のことを知っている人は高い確率でアニメや漫画を知っているので、アニメや漫画に詳しいとたくさん話すことができ仲良くなりやすいと思います。必須というわけではないですが、日本の文化として海外の人がとらえていることや、日本についての情報はある程度持ったうえで留学するとよいと思います。

食事は、ミールプランというものを買ったので昼食はそのミールプランを使って、朝食は自炊、夕食は自分で作るか、友達に誘われて食べに行くか、ミールプランを使うか、食べないか、といった生活をしています。ミールプランに関する意見は結構分かれていて、私は1学期に100回食事ができるプラン（最も少ないもの）を買ったのですが、それでも多すぎると感じています。ただ、買わなかった友達によるとある方が自炊のプレッシャーがなくて良い、とのこと。ミールプラン自体はバイキング形式のところに入れる回数券のようなもので、お金を払ってそこに入るとしたら13ドルのところをミールプランで買うと11ドルになる、みたいなものなので個人的には買わないことがおすすりかな、と思います。買ったならグレードを下げることはできても年間契約で次の学期でも買わなければいけなくなるので、そこを考慮の上決めることをお勧めします。ミールプランを買うと一緒についてくるフレックスは大学構内限定の電子マネーみたいなもので、使い勝手は良いです。でもこれもまた、大学にあるものが限られていてそこまで買うわけではないので不要だな、と思うことが多いです。ただ、お得な点としては、フレックスで買うと消費税がかからない金額で買うことができます。…それくらいしかメリットがないなと私は思っています。

留学生支援をしている学生の中には、日本の文化が気になっていて、日本人が多く来るから（9月にELSという学部全員で語学留学する大学の学生が60人ほど来ます）参加している、という人も一定数いるので、日本の食事などを振舞うと喜んでくれます。他の交換留学生の子と協力して、9月にお好み焼き、10月に寿司（手巻き寿司&手毬寿司）を振舞うパーティーをしました。それをした後、フランスから留学している友達がフランス料理のクレープを、ドイツから留学している友達がドイツ料理のとんかつみたいなものを、振舞ってくれました。現地の学生がみんなとても優しいので、ここに行かない？とよく誘ってくれるのですが、車がなくても、自分の部屋に人を呼んでパーティーをすることはできるので、こういうことは積極的に誘っていくことがおすすめです。2か月経過して思うのは、よく言われることですが、「留学している」だけでは何も得られません。たくさんの人とコミュニケーションをとらなければ英語力ですら伸びません。なので課題が多くても、友達の誘いに興味があるのであれば極力参加して、自分から話しかけて、自分から何か誘って、とたくさんアクションを起こすことが大切なんだと本当に実感しました。

